



# IGPFプロジェクト



## Income Generation Project for Farmers using ICT



Project Signing Ceremony @ JICA Bangladesh Office



JICA 国際協力機構 =プロジェクトスポンサー=



九州大学 =プロジェクト実施機関=  
-農業技術指導, ICTインフラ構築, 販売網開拓を担当



ボンガ ボンドゥ農業大学 =バングラ政府系大学=  
-農業技術指導を担当



グラミンコミュニケーションセンター =グラミン組織=  
-ICTインフラ整備を担当



Win-incorporate =バングラ民間団体=  
-ICTコンテンツ開発を担当

- ・2010年6月より開始された, JICA草の根技術協力事業による3年間のプロジェクト
- ・ICTを用いて,
  - 有機農業栽培情報を配信
  - 生産情報を収集
  - 農事活動のアドバイス
  - 野菜販売網の開拓
- ・これらの情報支援により, 有機栽培技術を農村に浸透させ貧困層農民の所得向上を目指す

## なぜ「有機農業」？

- ・ Bangladesh 農業の実態  
→ 農薬依存の栽培管理
- ・ 富裕層の消費志向  
→ 安全・安心な野菜を食べたい

富裕層向けの有機野菜を作れば、  
農家の所得向上が可能

## なぜ「ICT」？

- ・ Bangladesh 国内のインターネット網の充実  
→ 携帯電話ができればインターネットに接続可能
- ・ テレセンター施設の増加  
→ ICT端末を所有できない農民もテレセンターで  
ICT利活用可能

テレセンターのインターネットにより  
情報伝播の可能性が拡大

